

(例)
令和7年度白石市自治宝くじコミュニティ助成事業申込書

令和6年 8月 〇日

白石市長 殿

住 所 白石市〇〇〇△△△

団体名 白石自治会

ふりがな かいちょう しろいし たろう
代表者名 会 長 白 石 太 郎
白石自治会
会長の印

下記のとおり白石市自治宝くじコミュニティ助成事業を実施したいので、必要書類を添えて
申し込みます。

記

1. 事業種別 (コミュニティセンター) 助成事業
2. 申 込 額 事業費 金 18,400,000 円 (うち補助金要望額 金 11,040,000 円)
※10万円未満切捨て
3. 事業実施予定期間 令和7年7月20日～令和7年2月10日
※7月中旬以降～2月10日までの期間で記入してください。
4. 過去5年間の事業採択の有無 有 ・ 無
(年度 事業に採択)
※複数採択の場合は別紙添付可
5. 団体概要

代表者連絡先	TEL : (0224) 〇〇-〇〇〇〇
連絡責任者	ふりがな 氏 名 : 同 上 TEL: 同 上 FAX : (0224) 〇〇-〇〇〇〇 E-mail : 〇〇〇〇@△△△.ac.jp ※携帯などすぐに連絡の取れる番号を記入してください。
結成年月日	昭和29年 4 月 1 日
人 口	本件該当地域人口 4, 6 1 4 人 (令和6年7月現在)

6. 事業計画概要

申し込み理由（事業目的・内容、助成を必要とする理由）			
白石自治会は白石集会所（昭和43年建設）を拠点として、白石自治会春祭りをはじめとして老人クラブ、子ども会など様々な活動をしてきました。しかし、その集会所も築50年以上が経過し基礎や天井、壁の傷みが激しく、隙間風が吹いているだけではなく最近では雨漏りもしています（写真添付）。そのため、屋内での活動は行えなくなりつつあります。 これまでも集会所の修理を重ねてきましたが、これ以上の修理は難しい状況であり、地区住民の総意として集会所の建て替えを検討することになりました。しかしながら、建て替えには多額の費用が必要であり、現在の自治会員だけでは費用を準備するのに10年以上の期間を要します。このままでは集会所は利用できなくなり、自治会活動を継続していくことは難しくなってしまいます。 そこで、今後も途切れることなく自治会活動を継続していくため、当助成事業を申請いたします。			
事業内容・明細（事業費内訳・財源内訳）			
＜事業費内訳（青少年健全育成事業以外は単価、数量も記載すること）＞ 単位：円			
設 備 等	数量	単価（税込）	金額（税込み）
コミュニティセンター 木造平屋建て	1	17,000,000	17,000,000
調理台	1	200,000	200,000
トイレ	2	150,000	300,000
机	6	30,000	180,000
椅子	12	10,000	120,000
エアコン	2	300,000	600,000
合 計	24	17,690,000	18,400,000
※青少年健全育成事業の場合は事業計画内容と事業費明細を別紙により添付すること。			
＜上記財源内訳＞ 単位：円			
財 源 名	金額	団体負担金等の内訳	
コミュニティ助成事業補金	11,040,000	白石自治会（自己負担金）7,360,000 円 ※他の補助金を利用する場合には、その補助金の内訳を記入してください。	
団 体 負 担 金 等	7,360,000		
合 計	18,400,000		
「表示に関する基本デザイン」の表示方法（場所・大きさ・材質等具体的に）			
アクリル製で A4 サイズのプレートを作成し、集会所入り口に4隅をビス留めで設置する。 ※プレートは（縦）210 mm ×（横）297 mm ×（厚さ）3 mm とする。 備品については前面に（縦）5 cm ×（横）9 cm のシールによって表示する。なお、エアコンのリモコン等小さな備品については塗布できるサイズのシールによって表示する。			